

## 院内嚥下障害スクリーニングの スタートに向けて



耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
鮫島 靖浩

## これまでの流れ

第9回嚥下障害診療センターミーティング 2015.12.16



2016.2.17 人を対象とする医学系研究臨床研究倫理委員会へ申請  
「入院患者に対するスクリーニングによる嚥下障害の早期発見」

2016.3.7 倫理第1125号 許可

## スクリーニングの流れ

対象者

新規入院患者

西2階病棟、西4階病棟、西12階病棟  
東10階病棟、東11階病棟

除外診断

呼吸状態不良、全身状態不良、疾患の終末期  
麻酔等による一過性の誤嚥  
意思疎通困難などのためスクリーニングができない場合  
同意が得られない場合

1次スクリーニング

2次スクリーニング

担当看護師によるスクリーニング検査

耳鼻咽喉科外来へ  
嚥下精密検査(嚥下内視鏡検査または嚥下造影検査)  
嚥下指導

## 1次スクリーニング

### 《疾患による選別》

脳血管障害、神経筋疾患、肺炎、頭頸部腫瘍および治療後  
上部消化管疾患術後、意識障害、画像による頭蓋内病変  
認知症、抗精神病薬内服中

### 2次スクリーニング

### 《問診》

1つでもAがあれば

1. 年齢は何歳ですか？ A. 65歳以上 B. 65歳未満
2. 原因不明の発熱や肺炎の治療をしたことがありますか？  
A. 繰り返す B. 一度だけ C. なし
3. どのような食事をとっていますか？  
A. 特別に調理した食べやすい食事 B. 家族と同じ食事

## 2次スクリーニング

### ①構音検査

上手に(パ、タ、カ)と言える 言えない

⇒ 上手に言えなければ精密検査

### ②反復唾液飲みテスト ( )回

(口を湿らせた後、30秒間に何回唾液を飲めるか、  
のど仏の動き指で触って判定。)

⇒ 3回以下は精密検査

## 入院患者の嚥下障害スクリーニング評価 個人票

西12病棟 番号( )  
検査日(平成 年 月 日)、氏名( )ID( )  
年齢( ) 性別(男・女) 原疾患( )

同意書の取得 (あり なし)  
除外症例(非該当、呼吸状態不良、全身状態不良、疾患の終末期、麻酔等による一過性の誤嚥、意思疎通困難などのためスクリーニングができない場合や同意が得られない場合)

### (1)1次スクリーニング

#### 1)疾患による選別

脳血管障害、神経筋疾患、肺炎、頭頸部腫瘍および治療後、  
上部消化管疾患術後、意識障害、画像による頭蓋内病変、認知症、  
抗精神病薬内服中  
判定:上記疾患で検査が可能であれば2次スクリーニングを行う。

#### 2)問診による選別

- ①年齢は何歳ですか？  
A. 65歳以上 B. 65歳未満
- ②原因不明の発熱や肺炎の治療をしたことがありますか？  
A. 繰り返す B. 一度だけ C. なし
- ③どのような食事を食べていますか？  
A. 特別に調理した食べやすい食事 B. 家族と同じ食事

判定:上記の問診で一つでもAがあれば2次スクリーニングを行う。

(2)2次スクリーニング

1)構音検査 「ハ」「タ」「カ」と発音させる。

( )発音できる ( )うまく発音できない

2)反復唾液飲みテスト

口を濡らせた後、30秒間に何回唾液を飲めるか、のどの動きを指で触って判定する。

( )回/30秒

判定: 1)がうまく発音できない、または、2)で3回以下は嚥下機能の精密検査を勧める。

最終判定:嚥下機能の精密検査 (要・不要)

担当看護師( )

VI. 試料・情報

1. 試料・情報(研究に用いられる情報に係る資料を含む)の保管及び破棄の方法
本研究ではスクリーニング結果を、対象者が識別できる情報とできない情報に分けて各病棟の施錠可能な部屋とパスワードで管理されたPCに記録する。研究終了後には直ちに記録した情報を削除する。

2. 個人情報の取り扱い(匿名化の方法、連結可能匿名化における対応表の取り扱いを含む)
個人を識別できる氏名、生年月日等の情報は符号化して代わりに符号と番号を付す、個人と符号と番号との対応表を作成して連結可能匿名化を行う。個人を識別できる情報を符号化した情報はパスワードで管理されたPCに保管し、対応表は施錠可能な部屋の金庫に紙媒体として保管する。

符号化したデータ

Table with columns: 符号, 番号, 年齢, 性別, 原疾患名, 同意書, 除外症例, 1次スクリーニング (疾病による選別), 2次スクリーニング (バツカ | 唾液飲み回数 | 精密検査), 判定, その他. Includes a dropdown menu for '精密検査' with options like 'あり', 'なし', '不明'.

ドロップダウンから選択する形式にしました

対応表

Table with columns: 符号, 番号, 検査日, ID, 氏名. Lists patient identifiers for various wards (西2階病棟, 西4階病棟, etc.) and their corresponding IDs and names.

同意書1, 2

Consent form 1 and 2. Includes sections for '研究の目的' (Purpose of the study), '研究の方法' (Methods), '参加の利益と負担' (Benefits and burdens), and '個人情報の取り扱い' (Handling of personal information).

同意書3, 4

Consent form 3 and 4. Includes sections for '研究の目的' (Purpose of the study), '研究の方法' (Methods), '参加の利益と負担' (Benefits and burdens), and '個人情報の取り扱い' (Handling of personal information).

## 審議項目のまとめ

- ✓ 同意書の取得は主治医が行う
- ✓ 検査は看護師が行う
- ✓ 検査は看護師が個人票に記載する
- ✓ 集計方法はエクセルで作成した対応用と符号化した表に入力
- ✓ 集計と管理は各科の嚥下担当医が行う。
- ✓ 4月1日より新規入院患者を対象に6つの病棟で開始
- ✓ 次回ミーティングで各科の1か月分のデータを耳鼻科で集計し報告
- ✓ 6ヶ月をめぐりに今後の方向性を検討する